

## 航空自衛隊入間基地に関する 令和6年度概算要求の主要事業について

### 【電波情報収集機RC-2の取得】

我が国周辺における電波情報収集能力を向上させるため、防衛省は、平成16年度から電波情報収集機RC-2の開発に着手し、令和元年度末に開発を完了しました。令和2年度、開発機をRC-2初号機として入間基地に配備しました。



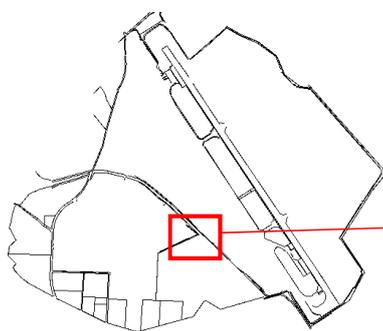
令和6年度概算要求においては、RC-2の2号機目（量産1機目）の取得に必要な経費（約492億円）を計上しています。

### 【施設整備】

令和6年度概算要求においては、

- ・ 災害対処能力の向上に必要な地下道の整備等
- ・ 自動警戒管制システムの器材換装に必要な局舎建替（地下化含む）に関する調査及び検討

の経費として、合計約55億円を計上しています。



整備予定地

## 【入間基地の定員】

令和6年度の入間基地の定員については、

- ・ 電子支援機YS-11EA及び電子支援訓練機EC-1の用途廃止に伴う電子作戦群及び第2輸送航空隊の省人化  
(▲約70名)
- ・ 輸送機C-1の用途廃止に伴う第2輸送航空隊の省人化  
(▲約30名)
- ・ 航空警務隊の改編による入間地方警務隊の警務要員の増員  
(+約30名)

等の各種事業により、以下のとおりとなる予定です。

令和5年度末	令和6年度末	増▲減
約4,460名	約4,380名	▲約80名

※ 四捨五入により合計が一致しない場合があります。